

行橋みやこロータリークラブ

Rotary



週報 Weekly Report No.07

ロータリー特別月間
9 月
基本的教育と識字
率向上月間

ガバナー
月信



年間
例会



会員用
リンク



2026~27 年度

国際ロータリー会長メッセージ

持続可能なインパクトを生み出そう

和合の心、共に歩む道

国際ロータリー第 2700 地区ガバナー
戸嶋和夫

奉仕活動は全員参加

行橋みやこロータリークラブ会長
大鶴修二郎

本日のプログラム

出席報告

9 月のお誕生日

本日のロータリーソング

『奉仕の理想』

9/9 本日のプログラム

9.9 米山記念奨学委員会
(外部卓話)

8 月 26 日
会員数 49
欠席者 23
出席率 53.06%

石田之茂 (2 日) 進晶和 (2 日) 平石正信 (9 日)
松田英昭 (9 日) 川上真平 (26 日)

有門順子さま 岩崎恭子さま 吉松ゆみ様 渡邊美紀さま

9.16 危機管理委員会 (外部卓話) / 9.23 休会 (祝日) / 9.30 長期計画委員会 (外部卓話)
/ 10/7 広報公共イメージ委員会 / 10.14 神崎五十雄ガバナー補佐クラブ協議会 /

10.20 (火) 戸嶋ガバナー公式訪問・社会奉仕委員会 (献血) / 10.28 休会 / 11.4R 財団委員会 (外部卓話)

会長の時間

皆様、こんにちは。今日は何を喋ろうかと考えていました。RCの昔と今の変わり方について、ちょっと改めて考えてみようと思っております。



皆さんご存知の通り、RCは1905年にシカゴで発足されました。以来、職業奉仕と親睦を軸に発展してきましたが、時代の変化に伴い、その姿を大きく変えております。昔というのは、昭和から平成初期まで。その成り立ちとしては、中高年の男性経営者や役員が中心で、厳格な一業種一会員制の適用というのが昔の姿でした。今では、女性会員や若手の積極的な育成、職業分類の柔軟化とダイバーシティ推進など。

例会スタイルについては、昔は毎週決まった時間、場所への出席が義務付けられており、欠席時のメイクアップも厳格でした。今ではオンライン、ハイブリッド

例会の定着、月2回例会など柔軟なクラブの登場。最近できた福岡エアポートRCなどはかなり先進的で、月2回、オンラインもOK、食事はなし、1回45分となっています。会費は16,000円ほどですが、ほとんどが財団などへの寄付に充てられているそうです。事務局ありません。会長が事務局を兼ねています。奉仕活動について、昔は大規模な資金集めと、ポリオ根絶などの寄付、地域社会へのインフラや物品の寄贈が中心でした。今では、SDGs、環境保全、DEI(多様性・公平性・包括性)など、地域課題に直結した体験型の活動となっています。皆さんが最近行っている活動もこれに当たります。クラブの雰囲気は、昔は敷居の高い、格式のある紳士の社交場であり、ビジネス上の強い繋がりやエリート意識がありました。今では、オープンでフラットなネットワーク、多様な世代・業種とのアジャイルな連携となっています。「アジャイル」とは何かと調べたら、「変化に対応しながら小さなサイクルで価値を届ける開発の考え方・手法」だそうです。大きな変革ポイントとしては、出席主義から

- 創立 … 1984 年 4 月 3 日
- 例会日 … 水曜日 (12:30~13:30)
- 例会場 … みやこホテル Rebone 行橋市宮市町 9-18 ☎0930-23-1800
- 事務局 … 行橋商工会議所別館 1 階 行橋市中央 1-9-50 ☎0930-25-0655
FAX: 0930-25-5700 Email: info@ym-rotary.club URL: https://ym-rotary.club

- 会長 …………… 大鶴修二郎
- 副会長 …………… 緒方正憲
- 幹事 …………… 金澤 隆
- 会報雑誌委員長 …… 吉元新太郎

参加の柔軟性への移行が挙げられます。かつては例会への出席率が極めて重視されていましたが、現在ではデジタルツールの活用や開催頻度の見直しが進み、忙しい現役世代でも無理なく参加できる環境が整いつつあります。多様性と包摂性の強化についても、1989年に女性の入会が正式に認められて以来、女性のリーダーや若手起業家の参加が急増しています。かつては男性シニア経営者の集まりというイメージでしたが、ここからの脱却を図っています。

奉仕の方向性については、ポリオ根絶をはじめとする世界的巨大プロジェクトを継続しつつも、地域のフードバンク支援や環境保全・若者の企業支援など、より身近で現代的な課題への取組が重視されています。時代とともに形式はしなやかに変化していますが、「超我の奉仕」という根本的な理想と、地域社会への貢献精神は今も変わらず受け継がれています。以上です、ありがとうございました。

幹事報告

監事報告をします。今日は6点あります。

- ・豊島ガバナーのご依頼により、令和8年熊本地震の被災地に対する支援金の依頼が来ております。皆様の9月の会費から、1人あたり1,000円をプラスして請求させていた
- 
- だく形でお願いしたいと思います。49名ですので、それに1,000円を追加し、さらにクラブから追加して、合計5万円を送金する予定にしております。こちらは8月12日の理事会で決定しております。
- ・勝山柔道クラブの協賛金の件です。こちら例年通り、昨年、一昨年と同様に5万円を協賛金としてお送りします。
 - ・荏田RC様の例会会場変更のお知らせです。新会場は「天龍」様となっております。
 - ・門司ロータリークラブ様の例会会場変更のお知らせです。9月1日火曜日から、新会場は「港ハウス2階」（門司区東港町）に変更となります。
 - ・公式訪問資料を各ボックスに入れています。今日分かったことですが、1ページを開きますと（失礼、2ページですね）、上から3番目の国際ロータリー第2700地区ガバナー補佐が「神崎」補佐となっておりますが、所属が「行橋」ではなく「田川」となっております。今日は訂正できませんが、シールを作って次回の例会

時にお配りしますので、上から貼っていただければと思います。

・来週9月2日は休会となります。9月は水曜日が5回ありますので、第1週目の9月2日と、23日がお休みとなります。お間違えのないようよろしくお願いいたします。

委員会報告

●青少年奉仕委員会

松井理事：今週の土曜日に「けいちくトイロ」による通信高校と多様な学びの相談会として、リブリオ行橋で13時から講演等を行います。もしお手伝い可能な方がいらっしゃいましたら、11時から準備を開始いたしますので、お手伝いをどうぞよろしくお願いいたします。16時に終了し、その後片付けもありますので、お手伝い可能な方はどうぞよろしくお願いいたします。以上になります。

本日のプログラム

●会員増強出席奨励委員会 石田委員長

会員増強委員会の石田です。今日の例会を始めさせていただきます。少しお話しさせていただきます。皆さんにとってもそうだと思いますが、会員が「60人の壁」を超えられないという話を耳にしているかと思います。今、先ほど監事からもありましたが、49名です。第1グループでは行橋みやこRCは人数が多いと言われてきましたが決してそんなことはなくなってきました。一人一人が危機感を持って、増強という文字を常に頭に置いていただけるように、今日は3人の会員増強委員長経験者に卓話をさせていただきます。皆さま今日は会員増強を頭に残して頂きたいと思います。最初に、村上歩己R。入会2年目で増強委員長をさせられたという経歴ですが、しっかりとこなしていただきました。村上歩己Rよろしくお願いいたします。

村上歩己R：会員増強委員長をさせて頂きましたが結果としては、2名増強の5名退会という、マイナス3名という非常に不名誉な記録になってしまいました。また49名と、50名以下を切ってしまった不名誉な記録を



作ってしまい、責任は正直感じております。ただ、去年の取り組みとしては、昼間に来られない方のための夜間例会の開催など、ロータリーの例会を面白

くしようと色々な取り組みをしました。しかしながら夜に例会をやったからといって、別に来るわけでもなかったというのが正直な結果でした。去年の出席率は、夜間例会を含めて 60%前後だったと思います。声かけはしたのですが、やはり来るメンバーはいつも同じ感じになってしまうというのが残念なところではあります。会員増強について、他のクラブの会員増強の方がたまたま店に来てくれて、お話しする機会があったのですが、増強自体は会全体でやらないとダメだという風に自分は思いました。入会して 3 年目になりますが、増強に関しては委員長 1 人が頑張っているイメージが正直強かったです。例会の出席に関しても、皆さんで声かけをしていかないと、委員長 1 人が頑張るのには限界があると思います。結果として、例会の出席率や会員増強には繋がらなかったのではないかと思います。これは、増強委員長をやらないと自分も分からなかったことだなという思いがあります。次は長尾 R をお願いします。ありがとうございました。

長尾 R： 今、村上前委員長もおっしゃっていましたが、委員長が頑張って、委員長が人を引っ張ってきて、人が増える。これは 30 年後くらいの会員増強



の一つの形、行橋みやこのスタイルだったと思うのですが、このスタイルからすると、私はあまりにも不適格です。なぜなら私は行橋には皆さん知り合いがいまません。そういう人間が知り合いを入れるというのは、やはり無理です。とりあえず目標は、増強なのですが、退会防止を図りたいなと思っていました。その段階で、出席率はそんなに高くなかったんで、スタイルとしては夜間例会を増やしていきましようとか、オープンロータリーをやってみましようとか、色々やってみしました。なので、会員増強出席奨励委員会と名前はついているのですが、「会員増強のための」出席奨励は手段である、というイメージで委員会を運営させていただきました。出席率を上げる、みんながそこにいないとダメなんだ、という趣旨ではなくて、例会出席は一つの手段です。例会じゃなくても、皆さんが、会員

の皆さんが会えればそれで十分だと。私はロータリーアクト出身なのですが、ロータリーに居続けてよかったなと思うことは、結局知り合いが増えたこと。もっと言うと、経営者の人たちと話す機会というのは、私のような人間からすると抜群に少ないです。皆さんは経営者ですから、経営者の人たちと会う機会はあるかもしれませんが、似たような業種の方とお話することはあっても、遠い業種の方と日常生活や仕事の中で触れ合うことはなかなかないと思うんですよね。そんな風に、なかなか会えない経験、貴重な経験ができるというのはロータリーの醍醐味なんじゃないかなと思っています。会長挨拶で言われた通り、ロータリーは元々親睦と職業倫理をベースに立ち上がった会だというロータリー観が私にはありますので、奉仕というのはとても大事だと思います。ただ、クラブ奉仕、職業奉仕、職業倫理を鍛えるというところがロータリーの目的で、国際奉仕、社会奉仕、青少年奉仕というのはある種、手段です。ロータリーがロータリーたる、社会に認めてもらうとか、組織としてある程度人の役に立たなきゃいけないよね、という手段だと考えた時に、やはりクラブのみんなで仲良くする、そして職業をお互い高め合う、というのはとてもとても大事なことなんじゃないかな。と考えた時に、40 代後半の私が思うのは、やはり地域のカリスマ、ロータリーというのは地域の職業の中で、ジャンルの中で、やはりトップランナーの人が入っている。強烈なカリスマというのはやはりクラブに必要なと思います。私は前任者が強烈なカリスマだったので、なおさら思いました。実際の数も、前任者の委員長の時にグッと伸びているはずですし、私の時の退会は、確か 3 人いたと思うのですが、すべて年齢に起因するもの。退会と入会のバランスは取れてはいたのですが、辞められた方は、職業の事情とかではなく、年齢のスライドだったりするので、若いカリスマというのが必要だと思いますので、若いカリスマに代わります。以上です。ありがとうございました。

平石 R： カリスマです。長尾 R、行橋に家を構えて何年になりますか。10 年も行橋において、ロータリーしか知り合いがい



ないというのは、それはちょっと。きっかけって色々あると思うんですよ。増強もそうですけど、会社で新しい仕事を増やしたいとか売り上げをあげたいとかいうのも、今あるものに頼

るだけではなくて、もっと自分のアンテナを広げていかないと。例えば会社の求人広告で、インディードやパコラなど。でもこれだけに頼ってたら、あんまり伸びないというか。見る層が決まっているので、いつも同じ人がパコラを見て、同じ人がインディードで検索して。じゃなくて、例えば道の駅で「お、こんな車乗っとる。あなた仕事何しています?」とか。そういう出会いって結構あるんですよ。毎年自分の誕生日にテーマを決めて1人旅に行くんですよ。去年は武田信玄の墓参り、山梨まで車で行って墓参りをして、もつ煮とか地元の美味しいものを食って。そこにいる店の主と仲良くなって、じゃあ2軒目行こうとか。ちょっとこういう繋がりというか、だんだんそういうのを広げていったら、今年は大河の影響で大阪城に行こうかな、それと安土城跡地にちょっとミュージアムみたいなのがあって、そこにも行こうかなと。そしたら、大阪の友達に電話して、1泊目は大阪の友達と。2泊目は滋賀、安土城のある滋賀の友達に電話して、そしたら近江牛の美味しいコースをじゃあ予約しておくよ、みたいな。人の繋がりってなんかちょっとそういうところで、何かのここだけに頼って、いつも同じ顔で同じ会話しかなくて、これだとよどんでしまうというか。どんどん新しい風、というのを皆さんは経営者なので、僕がそういうことを言わなくてもそういう気持ちでいつも一歩前進していると思うんですけど、こういう増強もちょっとそういう風に。ロータリーに入って色々な委員長をしたんですけど、増強委員長が多分一番嫌だった。嫌というか、誰も助けてくれないですよ。会員増強委員長として入るきっかけは作りますとか、新しい方を連れてきます。あとは皆さんと一緒に後押しする。というのが行橋みやこRCには圧倒的に足りてないんじゃないかなと感じます。以上です。

事業報告

●青少年奉仕委員会

当クラブで支援している『けいちくトイロ』。不登校の子供達や親に対してサポートをしている団体です。



8月29日「リブリオ行橋けやきホール」で通信制高校、多様場相談会を開きました。通信制高校やフリースクール、相談支援機関などたくさんのブースを準備して、参加者に将来の選択肢を紹介しました。

62名もの方たちが参加してくれました。将来への不安や悩みを抱える皆様にとって、素晴らしいイベントとなりました。



ニコニコBOX

長尾浩央 R:『コミュ障』という言い訳をせずに、友人知人を増やす所から始めます。

石田之茂 R:3人の委員長方ありがとうございました。

大鶴修二郎 R:村上R長尾R平石R卓話ありがとうございました。石田Rお疲れ様でした。

平石正信 R:9月にみやこ町に事業所出します。

安永結美 R:今年もお待たせしました。はしご酒大会のお知らせです。11月5日大会です。新しく2次会のはしご酒が始まります。是非たくさんの参加をお待ちしています。当店でチケットを販売しています。

岡崎慎一 R:石田増強委員長担当例会お疲れ様でした。

緒方正憲 R:石田委員長おつかれさまでした。卓話してくれた村上R長尾R平石Rありがとうございました。

木村謙一 R:卓話ありがとうございました。祖父の子孫会をしました。

松井明男 R:石田委員長ありがとうございました。

金澤 隆 R:石田委員長・村上歩己R長尾R平石Rすばらしい卓話を有難うございました。

村上歩己 R:つたない卓話をさせていただきました。ありがとうございました。

渡邊豊文 R:村上R長尾R平石R卓話ありがとうございました。ニコニコします。

ニコニコ BOX

8月26日の合計 12,500 円

累計 110,500 円